こんぎょう新聞

~10月3日~
#15、9.No219
発行 佐賀岡小
0883-88-5229

今年も"この時"が来る。あちこちに秋の気配

いやいや時の流れは早いものです。もうこの季節がやって来ました。コスモスの花が揺れ、ススキの穂が青空に浮かびはじめると気になってくる。不思議なものだ。それがアンサンブルコンサート。

コンサートそのものは、楽しみである。今年も生演奏が聞けるなんて、おもうだけで特ちどおしい限り。反対に準備する側では、昨年とは違った面をと考えれば、頭が痛い。お金で解決する事ではなく、自分達の「祖谷」を表現していく、入場料を頂くのだから、どこかで満足感を味わってもらいたい。持論、演奏はプロ中のプロの大ものだ。何回やっても感動してもらえる。プラス人の部分がどうなのかと……。

とは言っても、この季節、秋になれば、夏のコンサートは、祖谷のイベントの一つだ。あと1ヶ月、今年のコンサートが頭から離れそうにない。

ともあれ、皆さん、アンサンブルを味わい祖谷の風を再会を求めて来て下さいよ。待っています。

ケラケラっと、今年の企画も耳にしてまして、楽しみがあります。

囲炉裏のまわりで、ベースの響きが心にしみる。ピアノの音色が客員をゆるがす。そしてバイオリンがハ地よく、なんともいえない。そんな時間を今年も一緒に味わってみましょう。祖谷のスタッフ共に楽しみを共有しようよネ。

第三回 犬犬し祭り

(10月3日)

名頃小
佐賀岡

アンコールに酔った次の日は、名頃小学校再迎で開催される犬犬しの里祭り。今年で三回目を迎えます。そば畑のおばあちゃん、こえやぶで働くおじいちゃん。そして学校では、多くの子供達が笑顔で迎えてくれます。

ゆったりと、心にしみてきます。決して秋だからではありませんよ。

持論、食べも楽しみの一つです。祖谷そばをはじめ、昨年はれ舞の「マイタケご飯」なんてスペシャルメニューもありました。かかしと共に皆さんをお待ちしています。